

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公開番号】特開2007-325639(P2007-325639A)

【公開日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2006-157170(P2006-157170)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 3 0 6 Z

A 6 1 M 25/00 4 1 0 F

A 6 1 L 31/00 Z

A 6 1 L 33/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ナイロン12からなるカーテルチューブに、炭素数が4個または8個の直鎖アルキル基を有する親水性高分子がコーティングされていることを特徴とするカーテルチューブ。

【請求項2】

前記親水性高分子が、ジメチルアクリルアミドとグリシジルメタクリレートのブロック共重合体であることを特徴とする請求項1に記載のカーテルチューブ。

【請求項3】

ナイロン11からなるカーテルチューブに、炭素数が8個の直鎖アルキル基を有する親水性高分子がコーティングされていることを特徴とするカーテルチューブ。

【請求項4】

前記親水性高分子が、ジメチルアクリルアミドとグリシジルメタクリレートのブロック共重合体であることを特徴とする請求項3に記載のカーテルチューブ。